

# チャレンジ

「夢・笑顔・元気」そして「あいさつ」があふれる幡羅小学校

幡羅小学校3年生  
学年だよ  
5月号 part 1

## 先生からみんなへメッセージ

### 1組担任 岩崎 麻奈美

ゴールデンウィークのお休みの間に、ひさびさにむかしからの友だち何人かにれんらくをしました。その中には小学校の時の友だちもいます。もしかしたら今同じクラスの友だちと大人になってからもずっと友だちでいられる人もいるかもしれません。

みなさんは、どんな時に友だちっていいなと思いますか。うれしいことがあっていっしょに「やったー！」と言いながらよろこべる時。うまくいかないことがあっても「だいじょうぶだよ。」と言いながらはげましてくれる時。できないことがあっても「がんばれ。」「ファイト！」とおうえんしてくれる時。ことばをうまくつかえば友だちっていいなと思えるでしょう。でも、ことばのつかい方をしっぱいすると、友だちをイライラさせてしまうこともあります。あい手が友だちとはかぎりません。家ぞくでも先生でも同じです。

まい日かならず口にすることばについて、どのようにつかえばよいか考えてみてください。

### 2組担任 内田 裕也

4月があっという間におわり、5月がはじまりました。本当だったら、3年生になってはじめてのじゅぎょうさんかんや今までお世話になった先生がたがはたら小へ帰ってくるりにんしきなどさまざまな行事があったはずでした。楽しみにしていた人もたくさんいたと思います。

みなさんは1・2年生のときのことをどれくらいおぼえていますか。楽しかったり、うれしかったりしたこととくやしかったり、かなしかったりしたことはどちらが多く思い出にのこっていますか。内田先生も小学校1年生のときに「はじめてはがぬけた」ことをにっきに書いたら、たんになの先生にたくさんほめられてうれしかったことを今でもはっきりおぼえています。やっぱりうれしい思い出、楽しい思い出をたくさんつくりたいですね。3年生のしゅうりょうしきの日に1年をふりかえて、「ああ、楽しい1年だったなあ」とぜんいんが思えるようにしたいです。そのために内田先生はみなさんのよいところをたくさん見つけて、たくさんほめたいと思います。

## お知らせとお願い

### ① 休校中の宿題について（5月11日～の家庭訪問で追加したもの）

- ・1週間計画表（5月11日～5月17日）
- ・理科「ホウセンカのたねのかんさつ」1まい
- ・2年生の算数の教科書p.94～95「計算ピラミッド」  
配信される動画を参考に教科書に書き込む。
- ・漢字ドリル16までとらくらくノートの同じ範囲
- ・音読 5月の詩「みみずのたいそう」音読カードに記入する。

### ② 引き続き健康観察カードの記録をお願いします。

### ③ ホウセンカの種はカードに貼ってありますが、観察をする時には取り外してじっくりよく見てください。観察が終わりましたら、もう一度カードにテープで貼ってください。

